

平成30年度 原島博学術奨励賞募集要項

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団

1. 趣旨

本学術奨励賞は、我が国の学術の将来を担う研究者を育成することを目的として、電気・電子情報分野の大学院に在学中の優秀な若手研究者に贈呈し、その研究を助成する。

2. 応募条件

大学院に在学中で、平成30年6月の表彰式の時点で博士課程1年、もしくは博士課程に進学を予定・希望する修士課程2年を対象とする。

3. 研究助成の方法

原島博学術奨励金として、金10万円を助成するとともに、贈呈状を交付する。

4. 交付の申請

本学術奨励賞の交付を希望する者は、様式1の交付申請書に必要事項を記入し、添付論文及び様式2の推薦書(別の封筒に入れて封をしたもの)を添えて、下記に提出すること。
提出期間：平成30年4月1日～平成30年4月30日必着

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団
〒113-0032
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3F
TEL・FAX：(03)3813-8350
Email : denkidenshi.jp@ybb.ne.jp
URL : <http://www.denkidenshi.com/>

5. 選考の方法

交付申請書類及び推薦書にもとづき、公益財団法人 電気電子情報学術振興財団選考委員会が選考を行い、2名以内を選考する。

注：本原島博学術奨励賞の応募者が受賞を確定した場合、個人情報(氏名・生年月日・大学名所属科・研究テーマ・指導教員)を当財団ホームページに掲載します。
受賞者はこのことを了解のうえ応募下さるようお願い致します。

平成30年度

受付番号

公益財団法人 電気電子情報学術振興財団(原島博学術奨励賞)

採・不採

(交付申請書)

(フリガナ)		男	年 月 日生	国籍
氏 名		女	(平成30年4月1日現在 歳)	
現住所	〒			
連絡電話	自宅：()	-		
	所属機関：()	-		
学 歴	1. 平成 年 月 大学 学部 学科卒 2. 平成 年 月 大学大学院修士課程入学 (研究科 専攻) 3. 平成 年 月 大学大学院博士課程進入学 済み・内定・希望 (いずれかに○) (研究科 専攻)			
研 究 課 題				
現在の研究指導者				
所属機関				
	大学大学院	研究科	専攻	
職・氏名：				

1. 現在までの研究とその成果(下記A. B. 合計800字以内で記入すること。別紙挿入可)

A. 全 容 B. 申請者が担当した部分(共同的研究の場合のみ)

2. 研究計画(修士課程の残余期間と博士課程の期間、どのような研究計画で、何をどこまであきらかにしようとするのかを、下記A. B. 合計1200字以内で記入すること。別紙挿入可。)

A. 全 容 B. 申請者が担当する部分(共同的研究の場合のみ)

3. 研究業績

学術雑誌、研究会、大会等に発表した論文の一覧表

{著者(全員の職・氏名)、題名、掲載誌名あるいは会名、年月、巻号、頁を記入し、応募者にアンダーラインを付すこと。投稿中の論文も含めてよい。}

--

以上の論文の別刷またはコピー、原稿等を1組添付のこと。

平成30年度 公益財団法人 電気電子情報学術振興財団研究助成(原島博学術奨励賞)

推 薦 書 (親展)

推薦書は、交付申請書の「現在の研究指導者」と原則として同一の方であること。
 なお、本人に研究をよく理解している研究者であれば、現在の研究指導者以外の研究者であつても差し支えありません。

所属機関

大学大学院

研究科

専攻

職：

氏名：

⑩

申請者 氏 名	申請者との関係
研究課題	
<p>申請者の研究能力 (1)申請者の現在までの研究とその成果について、特に独創的又は特徴のある点を中心にして お書き下さい。その研究が共同研究である場合は、特に申請者の当該共同研究において果 たした役割及びその寄与の程度が分かるようにお書き下さい。)</p>	

(1) つづき

(2) 申請者の研究計画を遂行する上での研究能力、適応性についてお書き下さい。

(3) 研究者としての将来性等についてお書き下さい。
(博士課程進学関係事項についてもお知らせ下さい。)

(4) その他参考となることについてお書き下さい。
(学部成績についてもご存知の範囲でなるべく詳しくお知らせ下さい。)